

報道機関 各位

2020年7月27日

## 今年度初の来場型オープンキャンパスを 8月1日（土）、2日（日）に実施

～感染防止策を講じたうえで、最新技術を利用した「複合現実」体験も～

京都橘大学（京都市山科区、学長：日比野英子）では、新型コロナウイルス感染拡大の影響によって休止していた来場型オープンキャンパスを、8月1日（土）、2日（日）に今年度初めて実施します。



例年のオープンキャンパスの様子

### 【感染拡大防止策を講じて、今年度初の来場型を実施】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本学では今年予定していた来場型オープンキャンパス（3月、6月、7月に各1日ずつを予定）を中止していました。

高等学校の休校が続き進学情報が十分に行き届いていない受験生にリアルな大学を体験いただくため、可能な限りの感染拡大防止策を講じたうえで、来場型のオープンキャンパスを実施することになりました。

参加できるのは、受験対象者（高校3年生や既卒生）と受験対象者自身が参加できない場合の保護者のみとし、両日とも完全予約制の午前・午後2部制で、ソーシャルディスタンスを確保できる人数制限（午前・午後それぞれ定員400人）のもとで実施します。また感染リスクが高いと判断できる学食体験、体験学習企画、学生企画、相談企画などは行いません（以下の人数限定企画を除く）。もちろん施設内の換気、消毒作業、送迎バスの人数制限、本学スタッフの検温、マスク着用と手指消毒の徹底などできる限りの対策を講じたうえで、安全面を最優先にして実施します。

### 【「HoloLens 2」によるMR（Mixed Reality＝複合現実）体験が可能】

今回のオープンキャンパスでは、マイクロソフト社が発売している最新ウェアラブルデバイス

「HoloLens 2 (ホロレンズ 2)」を利用したMR (Mixed Reality=複合現実) を、参加者に体験していただける企画を用意しています。

「HoloLens 2」は、装着することで現実の世界に高解像度 3D ホログラムを投影し、なおかつ操作できます。この機能を活かし、本学ではオープンキャンパスに向けたオリジナルコンテンツを制作。AI 時代・Society5.0 時代を先取りして体験することで、参加者に情報社会・未来社会を感じてもらい、本学が来年度に新設予定の新学部である工学部※ (情報工学科) への興味・関心を高めてもらう狙いです。



HoloLens 2

オープンキャンパスオリジナルコンテンツは以下の通りです。なお、当日は以下のコンテンツのうち、①③を体験いただく予定です。

#### ① 動画や 3D ホログラムを体験

学科別紹介の動画や、現在建築中の本学新校舎の 3D ホログラムなど、画像・動画・3D ホログラムを同時に確認できる機能を体験してもらいます。

#### ② 同時翻訳の字幕機能を使ってみる

日本語から英語、英語から日本語に同時翻訳できる機能を体感してもらいます。この機能を使うことで、外国からの留学生も日本人学生と同等の授業を受けられるようになります。

#### ③ エアータブレットでのメモ取りとメール送信

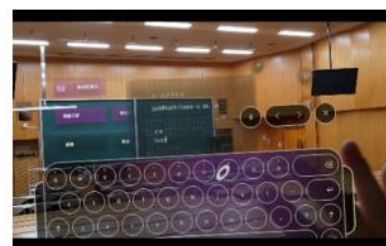
工学部の学科別紹介講義の中で、MR 上で起動させたエアータブレットを使ってメモを取ったり、講義内容を自分の個人アドレス宛にメール送信していただきます。



3D ホログラムのイメージ



同時翻訳のイメージ



エアータブレットのイメージ

この「HoloLes 2」を使用した体験企画は両日それぞれ 5 名ずつ (事前に本学サイトから予約受付) で、1 時間の予定で実施します。

### 【京都橘大学ではオンラインを活用して様々な施策を実施】

新型コロナウイルスは全国に広く影響を及ぼしていますが、本学においても多方面で様々な対応を余儀なくされています。

前期授業の原則オンライン実施、Web 企業説明会、リモートインターンシップ制度、オンライン

での新入生サポート(ピアサポーター制度)など、本学ではこれまでにオンラインを活用した様々な施策を実施しており、オープンキャンパスも Web 上で展開しています。

京都橋大学は、変化する社会環境にしっかりと対応しながら、今後も臨機応変な施策を行っていきたいと考えています。

※2021年4月開設予定(設置届出書類提出中)。新学部学科名称はいずれも仮称。計画内容は予定であり、変更することがあります。

以上

---

◆ 本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

京都橋大学 企画広報課／多田・谷川

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町 34 TEL 075-574-4112(直通) FAX 075-574-4151